

カモ見の季節になりました

ウェットランドが、冬のカモたちでにぎわってきました。9月中旬にはやばやと飛来していたコガモやヒドリガモも、飛来当初の地味な夏の姿から、ほぼ換羽がおわってカラフルな冬の姿になり、識別しやすくなっています。



安田小学校の今田潤治君は、今年の冬鳥観察授業のとき、写真のコガモのことを「アイシャドー」と呼んでいま

した。特徴をとらえてあだ名をつければ、覚えやすくなるようです。

鳥のモニタリング調査を担当してくれたコンサルの三上桂さんは、一般配布用資料のなかで、オカヨシガモの解説欄に「上品なグレーの体に黒いパンツが目印です」と書いていました。「黒パンツ」で覚えておけば、見つけやすくなるでしょう。また、わたしがもっとも親近感をおぼえるヒドリガモのあだ名としては、月代（さかやき）君などいかがでしょうか。

みなさんも、おもしろいあだ名が思いついたら、教えてくださいね。